

## 2023 年度立教大学コミュニティ福祉学部田中孝奨学金（児童養護） 募集要項

本奨学金は、児童養護施設入所児童への修学支援事業として、コミュニティ福祉学部の自由選抜入試の受験資格を満たして同試験に合格しながらも経済的理由により修学が困難な方に対し、入学手続前に経済的支援の方途を提示することで本学での修学の機会を提供し、進学を支援するとともに、入学後の本学での学業の促進を図ることを目的としています。

◎申請書類一式は、「コミュニティ福祉学部のホームページ（右記QRコード）」、または、「立教大学オフィシャル Web サイト>メニュー>学生生活・キャリア>奨学金のサポート>経済支援型の奨学金（入学前申し込み）【詳細をみる】」からダウンロードできます。



### 1. 【申請資格】

以下の①～③のすべてを満たす方

- ①自由選抜入試出願時に児童養護施設に入所している方
- ②奨学金申請時に満 20 歳未満の方であって、自由選抜入試のコミュニティ福祉学部への受験資格を満たし、受験する方
- ③入学後独立して生計を営む方で、生活困窮のため経済的支援が必要である方

### 2. 【奨学金額・支給期間】

- ①「学費」「その他の納入金」相当額

「学費（授業料、実験・実習費）」「その他の納入金（研究会費、学生健康保険互助組合費、校友会費）」相当額は、大学から学生本人への請求額と相殺する形をとります。そのため、入学手続き時および入学後、学生本人への請求は行いません。

- ②「学修奨励金」（年額 80 万円）

選考において、特に支援が必要と認められた方について、入学後に年額 80 万円を 12 回に分けて支給します。

※①②共に原則 4 年間の継続支給となりますが、毎年度、学業成績・収入による継続審査があります。

※国が実施する「高等教育の修学支援新制度（授業料等減免＋給付奨学金）」（以下、新制度）の利用を検討している場合、本奨学金との併願は可能です。ただし、本奨学金は、「学費」「その他の納入金」の全額が大学によって支援される奨学金のため、新制度のうち「授業料等減免」との併給はできませんのでご注意ください。なお、「給付奨学金」とは併給制限を行いませんので、併せて受給が可能です。

### 3. 【採用候補者数】

若干名

### 4. 【申請書類】

- ①立教大学コミュニティ福祉学部「田中孝奨学金（児童養護）」申請書（所定様式）
- ②現に入所している施設長からの推薦書（所定書式）

※①②の詳細については、6. 【申請書類作成上の注意事項】を参照してください。

## 5. 【申請方法・申請期間・宛先】

申請方法：郵送申請 ※簡易書留等、発送記録の残る郵便形態で送付してください。

申請期間：2022年9月15日（木）～2022年9月21日（水）締切日消印有効

宛 先：〒352-8558 埼玉県新座市北野1-2-26

立教大学新座キャンパス 学生部学生課

「田中孝奨学金（児童養護）」担当

## 6. 【申請書類作成上の注意事項】

### ①立教大学コミュニティ福祉学部「田中孝奨学金（児童養護）」申請書（所定様式）

- ・「1. 申請者に関する情報」、「2. 入所施設に関する情報」を漏れなく記入してください。  
大学から連絡を取る必要が生じた場合は、この欄に記入された施設宛てに行います。
- ・「3. 高校での学習の状況」は、高校で興味関心を持って取り組んだ学習や、自身の成長につながった学習、自分自身の高校生活の全体評価などを記入してください。
- ・「4. 高校での課外活動（クラブ、ボランティア等）の状況」は、高校在学中に取り組んだ、学習以外の事柄を記入してください。
- ・「5. 入学後の経済面の計画」は、質問事項に回答したうえで、記述欄は、学費以外の生活費等についてどのように工面していく計画なのかを記入してください。
- ・「6. 入学後の学習計画」は、立教大学コミュニティ福祉学部においてどのような学びを期待し、自分自身がどのように取り組んでいこうと考えているかを記入してください。
- ・「7. 将来目標」は、現時点での、自分自身の将来目標を記入してください。
- ・記入の際は黒ボールペンを使用してください。（消せるボールペンは使用不可）
- ・記入を誤った場合は、該当箇所に二重線を引き、そのうえで、余白に正しく書き直してください。  
（修正液・修正テープ使用不可）

### ②現に入所している施設長からの推薦書（所定書式）

施設長に対し、以下の点に留意のうえ、作成を依頼してください。

- ・『施設長の立場から、被推薦者について、学習の状況および生活の状況について記入すること』
- ・『推薦書は厳封すること』

## 7. 【採用候補者の選考・決定】

申請書類に基づき、審査を行い、採用候補者を決定します。

※選考に際し確認の必要が生じた場合は、申請者または施設宛に連絡を取ることがあります。

※選考結果は、採用・不採用に関わらず、郵送にて通知します。

**【結果通知】2022年12月3日（土）発送予定**

## 8. 【採用候補者が本奨学生に正式採用されるための条件】

採用候補者に決定後、本奨学生として正式採用され奨学金を受けるためには、以下の①②の条件を満たすことが必要です。詳細については、【結果通知】で受け取る「2023年度立教大学コミュニティ福祉学部田中孝奨学金採用候補者決定通知」をご確認ください。

①自由選抜入試に合格し、入学手続期間中に「2023年度立教大学コミュニティ福祉学部田中孝奨学金申

込書（充当願）」を大学へ提出すること。書式は、【結果通知】に同封します。

- ②2023年4月に立教大学へ入学し、所定の期間に「同意書兼振込口座確認書」を大学へ提出すること。  
書式は、【結果通知】に同封します。

## 9. 【申請にあたっての注意事項】

- ①本奨学金の申請・選考は入学試験の可否には一切影響しません。
- ②採用候補者としての有効期間は、2023年4月入学に限ります。
- ③自由選抜入試以外の入試制度で合格し入学する場合には、自由選抜入試で合格していても本奨学金を受けることはできません。
- ④申請書類に記載されている個人情報、奨学金業務及び当制度の検討業務に利用するものであって、その他の目的に利用することは一切ありません。
- ⑤本奨学金は、他の立教大学独自の奨学金との併給制限があります。  
国が実施する「高等教育の修学支援新制度（授業料等減免＋給付奨学金）」（以下、新制度）の利用を検討している場合、本奨学金との併給は可能です。ただし、本奨学金は、「学費」「その他の納入金」の全額が大学によって支援される奨学金のため、新制度のうち「授業料等減免」との併給はできませんのでご注意ください。  
※その他の奨学金を受給中・受給予定の場合は、併給の可否を各自でご確認ください。  
※日本学生支援機構奨学金（給付・貸与）との併給制限はありません。  
※詳細は【結果通知】で受け取る「2023年度立教大学コミュニティ福祉学部田中孝奨学金採用候補者決定通知」をご確認ください。
- ⑥提出された申請書類一式は返却できません。

## 10. 【問い合わせ先】

立教大学新座キャンパス

学生部学生課（奨学金担当） 048-471-6924（平日 9:00～17:00、土曜日 9:00～12:30）

教務部学部事務5課 048-471-7213（平日 9:00～17:00、土曜日 9:00～12:30）

※大学の授業期間外、休業期間中、入試期間中は窓口時間の変更や閉室となる場合があります。

※夏季休業期間中（8/1～9/19）の窓口については、土曜日は閉室、平日は短縮時間となります。

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、【問い合わせ先】窓口が時間短縮や閉室となる場合があります。窓口が閉室となった場合、奨学金に関わるお問い合わせは、下記メールアドレス宛にご連絡ください。奨学金担当からの回答には時間を要する場合があります。あらかじめご了承ください。

【宛先】 [koseika@rikkyo.ac.jp](mailto:koseika@rikkyo.ac.jp) 学生部学生課（奨学金担当）

【件名】 田中孝奨学金（児童養護）について